

平成28年度海上の森保全活用事業計画(案)について

事業展開項目		内容(全体計画)	H28	具体的取組計画	
愛知万博記念の森としての保全	地域区分別整備	①施設ゾーン	景観の保全整備のための立木伐採等	必要に応じ	企業連携による遊歩施設周辺の森林整備及び歩道等補修
		②ふれあいの里	作業体験農地の耕地管理(毎年0.3~0.5ha)	0.3~0.5ha	0.3ha
			里山環境として保全する農地	農地として適正な維持管理(耕耘・水路整備・畦道整備・草刈り等)	耕地管理(業務委託)0.74ha
			農地等周辺の間伐等	必要に応じ	海上の森の会(森づくりグループ)による森林整備、湿地周辺の支障木伐採(0.3ha)
		③生態系保護区域	湿地周辺の立木伐採等	必要に応じ	企業協働によるシデコブシの保全、海上の森の会との協働による湿地・スミレサイシンの保全、ギフチョウの保全
		④恵みの森	人工林の整備(間伐対象林約30ha)	期間中に15ha実施	森林経営計画に基づき県事業による間伐(4ha)
			複層林・針広混交林等への誘導(小面積皆伐等)、湿地周辺の立木伐採	必要に応じ	湿地周辺の支障木伐採(0.1ha)
	⑤循環の森	人工林の整備(間伐対象林約50ha)	期間中に25ha実施	企業連携による間伐、森林経営計画の樹立	
		複層林・針広混交林等への誘導(小面積皆伐等)	必要に応じ	—	
	⑥野鳥・古窯の森	大木の生育環境保全・生育不良木等の伐採	必要に応じ	企業連携による間伐	
自然環境の保全	県委託調査(ローテーションで実施)	貴重種	貴重動植物生息・生育調査(委託)		
	他調査(生物季節調査、モニタリングサイト1000等)との連携、専門家意見聴取・情報の収集・発信	○	湿地の環境調査(自主調査)、猛禽類調査(自主調査)、他調査(生物季節調査、モニタリングサイト1000)との連携、調査報告書の発行		
森林や里山の学びと交流の拠点づくり	体験学習の実施	里と森の教室 毎年10回程度	○	10回(委託)	
		調査学習会 毎年3回程度	○	3回(委託)	
		森の楽校 毎年2回程度	○	2回(委託)	
		県民参加による森林環境教育プログラム	プログラムの開発・実施	海上の森大学修了生等による森林環境教育プログラムの実施	
	人材の育成	あいち海上の森大学	○	29年度以降を見据えたカリキュラムの大幅見直し ①森の保育者養成コース(5月開講)②森女養成コース(9月開講予定)③里の暮らし完全再現コース(10月開講予定)④基礎講座、計40名	
	指導者養成講座(森林施業技術者・インタープリター等)	—(H29~)	—		
	人と自然の共生国際フォーラム	○	10月29日(土)特別講演、パネルディスカッション(名古屋市) 10月30日(日)活動発表会、意見交換会(海上の森センター)		
	シンポジウム等	—(H29~)	—		
	NPO法人海上の森の会等との協働体制づくり	○	体験学習の委託、自主事業の支援		
普及・情報発信	インターネット始めSNSの活用、海上の森調査報告書、ムーアカデミー情報誌発行等	○	Twitter,Facebook、Youtube等による情報発信、調査報告書・ムーアカデミー通信の発行、学習教材「自然観察ガイドブック」の有償頒布		
	モデル事例提供・NPO交流拠点・ネットワーク形成	○	あいち自然環境団体・施設連絡協議会(あいち自然ネット)運営会議の開催、フォーラム参加依頼、展示物		
施設整備と運営	本館・遊歩施設・里山サテライト・案内看板、トイレ、駐車場等	必要に応じ適正な管理	本館2Fウッドデッキ屋根設置工事、幼児体験フィールド入口改良工事、自然歩道環境の改善(草刈、危険木伐倒)、境界伐開、巡視の励行、施設修繕、清掃、警備、廃棄物処理、樹木管理、海上の森運営協議会(2回/年)、展示物の更新		
協働・連携の推進	県民参加組織(NPO法人海上の森の会、あいち自然ネット等)	調整会議等	海上の森の会との連携(調査・森林・農地管理)、あいち自然環境団体・施設連絡協議会(あいち自然ネット)運営会議の開催		
	地元地域	活動支援	せと環境塾、海上地区関係者、山口地区との連携		
	小中高等学校・大学	学外授業・調査等	小中高等学校の総合学習・環境学習への協力、大学の学外講義・実習、調査、研究等への協力		
	関連施設等	連携推進	愛知県環境学習施設等連絡協議会(AELネット)等との連携		
	企業連携	森林整備	人工林整備・森林環境保全活動(5社2.51ha)、新規連携の開拓		
	海上の森サポーター	活動支援	個人として海上の森の保全と活用に貢献する人を募り、①草刈、清掃等の環境整備、②巡視・情報提供、③体験プログラム活動補助等を実施		

平成28年度海上の森保全活用事業計画

区 分	28予算額 (千円)	27予算額 (千円)	概 要
(1) あいち海上の森 センター運営費	17,400	17,711	運営事務費、施設修繕、光熱水費、 清掃・警備・施設管理点検委託、 機器リース、廃棄物処理
(2) 推進事業費	13,099	18,283	
ア 保全活動・ 維持管理費	6,135	10,067	里山保全事業 森林の維持管理事業 自然環境の維持保全 林道改良 境界整備、遊歩施設等整備 事業用地維持
イ 普及啓発・ 参加交流費	3,992	4,441	里と森の教室 調査学習会 森の楽校 展示運営、学習資料の提供 企業連携の推進 関係施設・団体とのネットワークづくり
ウ 調査学習・ 情報発信費	2,972	3,302	自然環境調査 ・貴重動植物生息・生育調査 ・湿地の環境調査 ・猛禽類(オオタカ、ハチクマ)、調査 情報の収集・整理・発信
エ 海上の森保全活用 計画策定費 ※	0	473	第2次保全活用計画策定
(3) 里山人材育成 推進費 ※	15,965	16,800	あいち海上の森大学 5月～2月頃 人と自然の共生国際フォーラム 10月29日(名古屋市内) 10月30日(海上の森センター)
(4) 里山自然歩道整備事 業費 ※	9,066	5,762	ウッドデッキ屋根設置 幼児体験フィールド入口改良他
(5) 愛知万博10周年 記念事業費 ※	0	1,543	海上の森体験ツアー
合 計	55,530	60,099	(対前年比92.4%)

※：万博剰余金